2023

宝塚大学

東京メディア芸術学部

学生募集要項

総合型選抜

学校推薦型選抜［公募］

一般選抜

チャレンジ選抜

大学入学共通テスト利用型選抜

留学生選抜

3年次編入選抜

社会人選抜

INDEX

評価項目	1	大学入学共通テスト利用型選抜	18
建学の精神 等	2	留学生選抜	19
入学者選抜早見表（日程、募集定員等）	3	3年次編入選抜	21
出願書類・出願上の注意・出願方法	5	社会人選抜	23
インターネット出願の流れ	7	自己PR　①自己制作作品　②プレゼンテーション　③作文（文章表現）	25
総合型選抜面談	13	自己制作作品例	27
総合型選抜	14	受験上の注意	29
学校推薦型選抜［公募］	15	合格発表・入学手続・学費等	31
一般選抜	16	奨学金	32
チャレンジ選抜	17	スカラシップチャレンジ制度	33

評価項目

入試区分	選抜方法	特に重視する評価項目					
		1.知識・理解	2.思考・活動	3.関心	4.態度	5.意欲	6.表現
総合型選抜	面接	○	○	○	○	○	○
	自己PR		○	○		○	○
	書類審査	○	○			○	
学校推薦型選抜［公募］	面接	○	○	○	○	○	○
	自己PR		○	○		○	○
	書類審査	○	○			○	
一般選抜	学力試験	○					
	実技試験						○
大学入学共通テスト利用型選抜	学力試験	○					
	書類審査	○	○			○	
チャレンジ選抜	面接	○	○	○	○	○	○
	実技試験						○
	書類審査	○	○			○	
留学生選抜	面接	○	○	○	○	○	○
	実技試験						○
	作文（文章表現）						○
3年次編入選抜	面接	○	○	○	○	○	○
	実技試験						○
	作文（文章表現）						○
社会人選抜	面接	○	○	○	○	○	○
	自己制作作品						○

※書類審査の資格・検定の取得を証明する書類、各種団体からの推薦書の取り扱いについて
出願する学部の学修内容に関連が深い資格を有している場合や、高等学校または中等教育学校以外の団体からも在校中にコンクール等で顕著な活躍をした、役員等でリーダーシップを発揮した等の理由により推薦があった場合、資格の取得を証明する書類（合格証書のコピー等）や各種団体からの推薦書を他の出願書類と一緒に提出してください（任意提出）。提出があった場合、面接資料の1つとして取り扱います。返却はいたしませんので、必ずコピーを提出してください。

建学の精神

芸術と科学の協調
本学は、人間形成の一環として、芸術・科学に関する学問を素地とし、芸術的体験を通じて、情操の陶冶につくすとともに、科学の理解力と豊かな感性・創造性・実践力を育成し、更に将来に対する深い洞察力の涵養により、生活文化の向上と産業社会の発展に貢献し、国際社会に対応し得る人材の育成を図ります。

東京メディア芸術学部 教育研究上の目的

美術及び、メディア芸術に関する基礎的教育を施すとともに、マンガ、アニメーション、ゲーム、イラストレーション、コンテンツデザイン及び映像に関する理論及び表現について、深く教育研究し、それらに関する高度で専門的な職業能力を有する人材を育成することを目的とします。

アドミッション・ポリシー　入学者受入れの方針

本学部では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに定める教育を行う条件として、次のような能力や意欲を備えた人物を求めます。
※本学部は、入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）に基づき、各選抜を通して下記項目を多面的、総合的に評価します。
1．高等学校卒業レベルの基本的能力を備え、積極的にメディア芸術を学修する意欲を持つ人。
2．高等学校等の教育課程外（部活動やボランティア活動、社会貢献活動等）においても主体的に活動し、知識や技能を身につけてきた人。
3．明確な目的意識や目標を持ち、社会に貢献する意欲を持つ人。
4．社会の規範を遵守し、メディア芸術分野の知識や技能を用いた表現への意欲を持つ人。
5．計画性をもって他者と協力し、物事に取り組もうとする人。
6．知識や経験を基に理論的に判断し、物事を表現する意欲を持つ人。

カリキュラム・ポリシー　教育課程編成・実施の方針

本学部では、建学の精神に基づき、ディプロマ・ポリシーに掲げた能力や資質及び専門性を修得させるため、次のような方針に従って教育課程を編成し実施します。

教育課程編成の方針
1．メディア芸術に関する基礎的知識の修得と職業意識の醸成、コミュニケーション力及びコラボレーション力の育成を行い、実社会で活動するための知識や技能の基礎を築くことを目的に、初年次教育の科目群を設定します。
2．現代社会の要請を的確に捉え、思考の方法や行動の原理を理解するための基礎となる、汎用的な能力や社会規範の修得及び多様な文化の理解を目的に、「基礎科目」「外国語科目」の科目群を設定します。
3．メディア芸術の素養を身につけた人材として、社会において活躍するために求められる、体系的な専門知識や技能を育成することを目的に、「専門科目」の科目群を設定します。
4．大学での学修を実社会と接続させる実践的体験を通して、学修の意義を認識し、社会において活動する意欲と能力を育成することを目的に、ゼミ活動や学外連携活動を設定し、単位を付与します。
5．本学科での学修により得た知識や技能を統合し、自らの思考を表現、発信する能力を育成することを目的に、「卒業研究Ⅰ及び卒業研究Ⅱ」を必修科目として設定します。

実施の方針
1．各授業科目において、授業の目的、到達目標、ディプロマ・ポリシーとの関連、各回の授業内容、成績評価基準を明確にして周知します。
2．主体的に問題を発見し、それを解決するために協働し、自らの思考を他者に伝える力を育成するために、多様な教育方法に対応した教室環境を整備し、アクティブ・ラーニングを積極的に導入するなど授業形態や教育方法を工夫します。
3．大学での学修が実社会と接続していることを認識させるために、自治体や地域の団体等と連携した活動を積極的に実施します。
4．授業の双方向性を高めるために、学生から提出された課題や制作物へのフィードバックを積極的に行うよう努めます。
5．教育課程の有効性について、学生の履修状況、単位修得状況、学生への各種アンケート調査及び教職員などへの調査に基づいて点検し、評価します。

教育評価
1．1年次修了時に、自身の興味・関心や学修状況に基づき、2年次以降の専門分野を教員と話し合う専門選択面談を行います。
2．3年次修了時に学修の到達度や成果に基づき、卒業制作や卒業論文に取り組む基礎能力の修得が完了しているかどうかの到達度評価を行います。
3．4年次において、本学科での学修の成果を統合する「卒業研究Ⅰ及び卒業研究Ⅱ」を必修とし、評価担当教員において評価基準に基づいて公正に評価します。

ディプロマ・ポリシー　卒業認定・学位授与の方針

卒業要件を満たす所定の単位を修得し、建学の精神である「芸術と科学の協調」を理解し、次のような能力・資質を備えたうえでメディア芸術の素養を基に、独創的な方法を用いて社会や文化の正常な発展に貢献できる学生に対し、卒業を認定し学士（芸術学）の学位を授与します。

1．主体的行動力
自身で目標を設定し、それを達成するために主体的且つ意欲的に行動することができる。

2．表現力
自らの考えを、学修によって獲得した知識や技能を駆使して表現し、社会の規範を遵守したうえで他者へ発信することができる。

3．社会貢献力・コラボレーション力
組織や集団の目的を理解したうえで、違う考えや違う専門を有する多様な他者と協働し、獲得した知識や技能を用いて、社会のために積極的に行動し、貢献することができる。

4．課題発見力・課題解決力
社会の中にある様々な問題や課題を発見し、その解決のための方法を考え、主体的に実行することができる。

5．コミュニケーション力
自身の考えを論理的に表現、発信し、他者と考えを交流させることができる。

6．専門的知識・技能の活用力
学修によって獲得した知識や技能を統合し、社会の中で活用することができる。

入学者選抜早見表

学部・学科	東京メディア芸術学部　メディア芸術学科
会　　場	東京新宿キャンパス
募集定員	130名

2022年

	9月	10月	11月		12月	
入試区分	総合型選抜 1期	留学生選抜 1期	総合型選抜 2期	学校推薦型 選抜［公募］	総合型選抜 3期	留学生選抜 2期
出願開始日	9月1日(木)		10月31日(月)		11月14日(月)	
出願締切日 （消印有効）※1	9月28日(水)		11月9日(水)		11月30日(水)	
試験日	10月16日(日)		11月27日(日)		12月18日(日)	
合格発表日	11月1日(火)		12月5日(月)		12月26日(月)	
入学手続締切日	11月11日(金)	11月21日(月)	12月16日(金)		1月20日(金)	
専願／併願	専　願	併　願	専　願		専　願	併　願
募集定員	55名 ※総合型選抜 1～3期の総定員	若干名	55名 ※総合型選抜 1～3期の総定員	40名 ※学校推薦型選抜 ［指定校］含む	55名 ※総合型選抜 1～3期の総定員	若干名

※1　出願締切最終日のインターネット出願登録締切時間に注意してください（P.7 参照）。

2023年

	1月				2月		3月
入試区分	一般選抜 1期	3年次 編入選抜	大学入学共通 テスト 利用型選抜	社会人	一般選抜 2期	留学生選抜 3期	チャレンジ 選抜
出願開始日	1月6日(金)				2月1日(水)		2月15日(水)
出願締切日 （消印有効）※1	1月18日(水)				2月15日(水)		2月28日(火)
試験日	2月5日(日) ＊大学入学共通テスト利用型選抜は本学独自の試験はございません				2月25日(土)		3月10日(金)
合格発表日	2月14日(火)				3月2日(木)		3月13日(月)
入学手続締切日	2月22日(水)				3月17日(金)		3月17日(金)
専願／併願	併　願						
募集定員	30名 ※一般選抜 1～2期の総定員	若干名	5名	若干名	30名 ※一般選抜 1～2期の総定員	若干名	若干名

〈備　　考〉

・本学では学校推薦型選抜［指定校］を実施しています。試験は11月に実施しますので、詳細については在学している高等学校、中等教育学校の進路指導部にお問い合わせください。

・学校推薦型選抜［指定校］と大学院選抜については、各募集要項をご確認ください。

出願書類・出願上の注意・出願方法

各選抜により提出書類が異なります。詳細は各選抜ページをご確認ください。

■出願書類　（★）は、インターネット出願時に必要書類がダウンロードされます。

(1)	**入学志願書（★）** ※写真1枚を所定の箇所に貼付してください。(最近３ヶ月以内に撮影した縦４センチ・横３センチの枠なし、上半身、脱帽、正面、単独のもの) 写真の裏に氏名を記入してください。
(2)	**面談修了証** 総合型選抜面談を受けた方に発行する「面談修了証」を同封してください。 ※2回目以降の出願時は提出不要です。
(3)	**志望理由書（★）**
(4)	**調査書** 出身高等学校長または中等教育学校長の作成したもの。(開封無効) ※調査書の提出ができない場合は、ア）～オ）の証明書を提出してください。 ア）高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定)合格(見込)の方 合格(見込)証明書及び成績証明書(免除科目がある場合は併せて当該学校の成績証明書) イ）文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了(見込)の方 調査書に準ずる書類または修了(見込)証明書及び成績証明書 ウ）外国の学校を卒業(見込)の方 卒業(見込)証明書及び成績証明書(日本語または英語) エ）既卒者で発行可能な期間を過ぎている場合や被災等の事情により調査書の提出が不可能な方 卒業証明書及び成績証明書 ※提出不可能な場合はその事由を記した当該学校からの書類を同封してください。 オ）個別の入学資格審査で認定を受けた方 認定の際にお渡しする「入学資格認定結果通知書」を提出してください。
(5)	**学校長推薦書** 本学ホームページよりダウンロードし、本学所定の用紙を使用してください。
(6)	**単位修得(見込)証明書** 出身学校のものを各一通（発行3ヶ月以内）提出してください。上記においては、出願時に「見込」での各種証明書を提出する場合、入学時に正規の証明書が必要になります。学校によっては「単位修得(見込)証明書」発行していない場合があります。その場合には、入試課までお問い合わせください。既卒者は不要です。
(7)	**検定料　30,000円** **15,000円** ※大学入学共通テスト利用型選抜のみ ※検定料は出願する入試区分の出願期間内に納入してください。 ※本学窓口にて現金での納付はできません。 ※入学者選抜における検定料免除の特別措置について 本学では、各選抜の実施前に自然災害等で被災し、検定料（授業料等を支払う家計支持者）負担者が災害救助法適用地域に居住する等、地方公共団体が発行する罹災証明書等を受けられた本学志願者に対し、経済的負担の軽減を目的とした検定料免除の特別措置を講じています。詳細なお問い合わせにつきましては、出願前に入試課までご連絡ください。
(8)	**履歴書（★）**
(9)	**作品説明書（★）**
(10)	**その他** **3 年次編入選抜・社会人選抜の提出書類** ・卒業(見込)証明書 ・成績証明書 **外国籍の方の提出書類** ・住民票の写し ・在留カード(表・裏)のコピー **留学生の提出書類** ・母国の高等学校の卒業(見込)証明書(原本) ・母国の高等学校の成績証明書(原本) ・日本語能力に関する証明書 ・在籍している学校の成績証明書・出席証明書(開封無効)

■出願方法

【郵送による出願】
各選抜に必要な書類を準備し、本学所定の「封筒貼付用宛名シート」を出力した後、角 2 封筒に貼付し「簡易書留速達」郵便にて出願締切日（消印有効）までに郵送してください（P.10 参照)。

【窓口へ持参】
受付時間　9:00～16:30
※土日祝日・年末年始休業12/29(木)～2023/1/5(木)を除く
上記以外での受付はいたしません。

※出願締切最終日のインターネット出願登録締切時間に注意してください（P.7 参照)。
出願書類提出は「消印有効」となりますが、インターネット出願（入学志願書の入力、検定料納入）の手続き時間には締め切りがあります。時間に余裕をもって出願の準備をしてください。

■出願上の注意

（1）出願書類に不備、不足があった場合は受理できませんので、出願前に十分確認を行ってください。
（2）書類提出後に身上に関する事項または現住所等に変更があった場合は、早急に入試課まで届け出てください。
（3）一度、納入された検定料及び出願書類は理由の如何にかかわらず返却いたしません。
（4）試験日の3日前になっても受験票がダウンロードできない場合は、入試課までお問い合わせください。
（5）身体に障がいがあり、受験及び修学に際して特別な配慮が必要な場合は、出願前に必ず入試課までご相談ください。
下記の書類を提出いただく場合があります。
①医師の診断書（写し可。出願日の3ヵ月以内に発行されたもの）
②身体障がい者手帳の氏名・障がいの頁の写し（該当する場合）
③当該年度に大学入試センターが発行する「受験上の配慮事項決定通知書」の写し

インターネット出願の流れ

必要なインターネット環境

パソコン	Windows	： Microsoft Edge（最新バージョン） GoogleChrome（最新バージョン） Firefox（最新バージョン）
	MacOS	： Safari（最新バージョン）
スマートフォン タブレット	Android	： 5.0 以上（Android Chrome最新バージョン）
	iOS	： 10.0 以上（Safari最新バージョン）

●ブラウザの設定について
どのウェブブラウザでも、以下の設定を行ってください。
・JavaScriptを有効にする
・Cookieを有効にする

●セキュリティソフトをインストールしている場合、インターネット出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターにお問い合わせください。

●メールアドレスについて
ユーザー登録の際、メールアドレスの入力が必要です。フリーメール（GmailやYahoo!メール等）や携帯電話のアドレスで構いませんが、携帯メールの場合はドメイン（@takara-univ.ac.jp、@postanet.jp）を受信指定してください。
出願登録完了時・検定料支払い完了時に、登録したメールアドレスに確認メールが自動送信されます。

選抜日程

入試区分	出願（登録）期間	検定料 支払期限※	書類郵送締切日 （消印有効）	試験日
総合型選抜1期 留学生選抜1期	9/1(木)~9/28(水) **(最終日 15:00まで)**	出願登録翌日まで 出願（登録）の 最終日支払時間 16:00まで	9/28(水)	10/16(日)
総合型選抜2期 学校推薦型選抜 [公募]	10/31(月)~11/9(水) **(最終日 15:00まで)**		11/9(水)	11/27(日)
総合型選抜3期 留学生選抜2期	11/14(月)~11/30(水) **(最終日 15:00まで)**		11/30(水)	12/18(日)
一般選抜1期 3年次編入選抜 社会人選抜 大学入学共通 テスト利用型選抜	2023/1/6(金)~1/18(水) **(最終日 15:00まで)**		1/18(水)	2/5(日)
一般選抜2期 留学生選抜3期	2023/2/1(水)~2/15(水) **(最終日 15:00まで)**		2/15(水)	2/25(土)
チャレンジ選抜	2023/2/15(水)~2/28(火) **(最終日 15:00まで)**		2/28(火)	3/10(金)

出願は出願期間に①出願登録・②検定料の支払い・③出願書類の郵送 の①～③をすべて行うことによって完了します。
（①②③のいずれかが行われなかった場合は出願が受け付けられません）
※検定料支払期限を過ぎた場合、登録した内容での検定料支払いを(コンビニ等で)行うことができなくなります。
この場合は、再度①の手順から出願手続をやり直してください。
また、出願(登録)期間最終日の支払期限は16:00までとなりますのでご注意ください。

STEP 1 アカウント作成、出願登録を行う

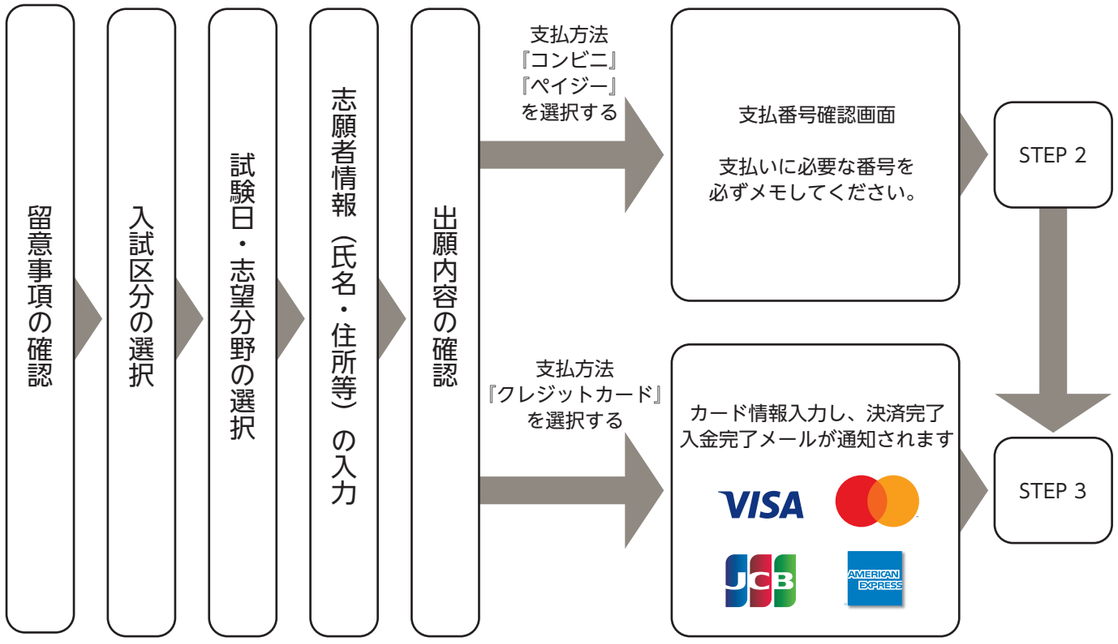
【アカウント作成】

① 宝塚大学ホームページにアクセス。右記QRコードからアクセスできます。
②「入試情報」ページの「インターネット出願」をクリック。

https://www.takara-univ.ac.jp/tokyo/admission/

③ ログイン画面より「新規登録」ボタンをクリックし、アカウント作成を行います。
④ 利用規約に同意した後、メールアドレス・パスワードを入力して「登録」ボタンをクリック。
⑤ 入力したメールアドレス宛てに、「アカウント作成受付」メールが届きます。
※メール本文にあるURLから登録を完了してください。
⑥ 登録完了後、④で登録したメールアドレス・パスワードを入力してログインしてください。
※「宝塚大学」をお気に入り登録しておくと便利です。

【出願登録】



POINT 1 志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容（特に生年月日・電話番号・住所）に誤りがないか、十分に確認してください。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更ができません。

POINT 2 支払方法『コンビニ』『ペイジー』の場合は、支払番号確認にお支払いに必要な番号が表示されます。
STEP2のお支払い時に必要ですので必ずメモしてください。

STEP 2 検定料を支払う （コンビニ・ペイジーを選択した場合のみ）

注意事項

検定料は出願登録した翌日まで(出願(登録)期間最終日の場合は当日16:00まで)に、下記の通りお支払いください。上記の支払期限を過ぎますと、登録された内容での検定料支払いができなくなります。

■コンビニエンスストア

お支払いになるコンビニによって操作方法が異なりますので、「学校一覧」から「宝塚大学」を検索し、「はじめに」ページにある「検定料の支払方法について」を参照の上、必要な情報のメモ等をし、支払期限までに検定料をお支払いください。

■ペイジー（銀行ATM）

ペイジー対応の銀行 ATM を利用 → 料金支払（ペイジー）を選択（銀行によってメニュー名称が異なります。上記はゆうちょ銀行の例。） → 収納機関番号・お客様番号・確認番号を入力 → 支払方法選択（現金またはキャッシュカード） → 支払い

■ペイジー（ネットバンキング）

収納機関番号・お客様番号・確認番号を控え、各自で支払方法を確認し、検定料をお支払いください。

■振込事務手数料

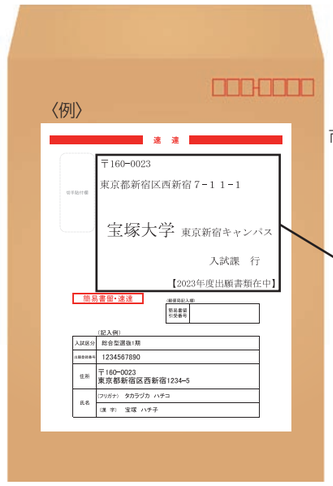
・検定料の他に別途、振込事務手数料（1,000円（税込））が必要です。
・一度納入した検定料は、理由の如何にかかわらず返金いたしません。
・検定料支払いの領収書は提出不要です。控えとして保管してください。

POINT 3 入金が完了すると入金完了メールが通知されますので、必ずご確認ください。

STEP 3 出願書類を郵送する

【郵送書類 準備】

① ログイン後、「出願内容一覧」より宝塚大学の「出願内容を確認」を選択し「入学志願書ダウンロード」、「封筒貼付用宛名シートダウンロード」をクリックして、それぞれのPDFファイルをダウンロードします。
② ①のPDFファイルをページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。
③ 印刷した入学志願書（所定の箇所に写真１枚を必ず貼付してください）と、調査書等の必要書類を同封して郵便局窓口から郵送してください。
※封筒貼付用宛名シートの出力ができない場合は、直接封筒に〈送付先〉の内容とご自身の氏名・フリガナ・郵便番号・住所を記入して必要書類を「簡易書留速達」で郵送してください。



〈例〉

市販の角２封筒に封筒貼付用宛名シートを貼り付けて必要書類を封入してください。

〈送付先〉
〒160-0023
東京都新宿区西新宿7－11－1
宝塚大学　東京新宿キャンパス　入試課　行
2023年度出願書類在中

注意事項

STEP１～STEP3を、すべて出願期限内に完了することによって、出願が正式に受理されます。
（出願登録・検定料支払い・出願書類提出のいずれかが行われなかった場合は、出願が受け付けられません）
※出願の期限については、「出願期間」を十分に確認の上、余裕をもって出願してください。

STEP 4 受験票を印刷する

【受験票 準備】

必要書類の受理、検定料の入金が確認されると数日後に「受験票ダウンロードメール」が届きます。
※試験日の3日前までに、受験票がダウンロードできない場合は入試課（☎0120-627-837）までお問い合わせください。

① ログイン後、「出願内容一覧」より宝塚大学の「出願内容を確認」を選択し「デジタル受験票ダウンロード」をクリックして、PDF ファイルをダウンロードします。
② ①のPDFファイルをページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。
③ 試験当日に必ず受験票を持参してください。

インターネット出願に関するＱ＆Ａ

Q 氏名や住所の漢字が、登録の際にエラーになってしまいます。

A

氏名や住所等の個人情報を入力する際に、JIS第１水準・第２水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その場合は、代替の文字を入力してください。
〈例〉髙木→高木　山﨑→山崎（ローマ数字）III→３

※外国籍の方について
氏名はパスポート表記、国外の住所は英語表記で入力してください。

Q ポップアップがブロックされ画面が表示できません。

A

GoogleツールバーやYahoo!ツールバー等ポップアップブロック機能を搭載しているツールバーをインストールしている場合、ポップアップ画面が表示されない場合があります。Post@net（home.postanet.jp、www.postanet.jp）のポップアップを常に許可するよう設定してください。

Q 登録時のメールアドレスを忘れてしまいました。

A

メールアドレスを忘れた場合、個人情報保護の観点から、電話やメール等でアカウント情報をお伝えすることができません。普段お使いのメールアドレスでご登録いただくことを推奨します。

Q コンビニ・ペイジーでの支払いに必要な番号を忘れました。

A

ログイン後、「出願内容一覧」より宝塚大学の「出願内容を確認」を選択すると、支払番号の確認画面についても再表示できます。
なお、支払期限を過ぎると、登録した内容での検定料のお支払いができなくなります。

Q 出願登録後に出願内容を変更することはできますか？

A

検定料支払い後の出願情報(入試区分、志望分野等)の変更は認めません。出願登録時に間違いが無いよう確認してください。クレジットカード支払いの場合、出願登録と同時に検定料の支払いが完了しますので、特に注意してください。コンビニ・ペイジー支払いの場合は、検定料を支払う前であれば、既に登録した出願情報を放棄し、もう一度、最初から出願登録を行うことで変更可能です。再度、出願登録を行った際のアカウント情報とお支払いに必要な番号を使って、出願書類の郵送と検定料のお支払いを行う必要があります。
※検定料支払い後の出願情報の住所・氏名・電話番号等に誤りや変更が生じた場合は、二重線で消し、訂正印を押してからボールペンで訂正してください。

総合型選抜面談

総合型選抜

学校推薦型選抜［公募］

一般選抜

チャレンジ選抜

大学入学共通テスト利用型選抜

留学生選抜

３年次編入選抜

社会人選抜

総合型選抜面談

面談申込資格

本学の建学の精神及び教育理念、並びにアドミッション・ポリシーを理解し、明確な目標と高い学習意欲を有し、本学への入学を強く希望する者で、次の（1）～（5）のいずれかに該当する者。

（1）日本の高等学校または中等教育学校を卒業した者、または2023年3月卒業見込みの者。
（2）2022年3月末までに通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
（3）高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した者、または2023年3月末までに合格見込みの者。
（4）日本の高等専門学校の3年次を修了した者、または2023年３月に修了見込みの者。
（5）文部科学省公示により大学入学資格が認められると指定されたインターナショナルスクール・外国人学校、または本学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者。
※入学資格審査が必要な者は、出願開始日の1ヶ月前までに入試課へお問い合わせください。

〈外国籍の方について〉
（1）及び、以下の資格に該当することが必要です。
出願時に原則過去２年以内の日本語能力試験（JLPT）でN2以上を取得している者。もしくは、過去２年以内の日本留学試験（EJU）で日本語（読解・聴読・聴読解）が220点以上を取得している者。

開催日時	申込期間	申込方法
6/5(日)	5/9(月)～5/29(日)	QRコードよりお申し込みください。
7/31(日)	7/4(月)～7/24(日)	
8/20(土)	7/25(月)～8/14(日)	
8/21(日)		
10/2(日)	9/5(月)～9/25(日)	
11/6(日)	10/10(月)～10/30(日)	

受験対策セミナー（任意）

本セミナーでは「鉛筆デッサン」の指導を実施しています。
実技試験（鉛筆デッサン）の対策や自己制作作品の「鉛筆デッサン」として提出することが可能です。
各回先着20名、1名につき当年1回までの受講となります。

開催日時 (各回90分)	申込期間	対象	申込方法
6/5(日)	5/9(月)～5/29(日)	2023年度入学者選抜に受験を検討されている方	QRコードよりお申し込みください。
7/31(日)	7/4(月)～7/24(日)		
8/20(土)	7/25(月)～8/14(日)		
8/21(日)			
10/2(日)	9/5(月)～9/25(日)		
11/6(日)	10/10(月)～10/30(日)		
12/4(日)	11/7(月)～11/27(日)		

総合型選抜　専願

出願するには事前に「総合型選抜面談」を受ける必要があります。
総合型選抜面談を1度受けた方は、今年度の総合型選抜1期～3期すべての出願が可能です。

出願資格

本学の建学の精神及び教育理念、並びにアドミッション・ポリシーを理解し、明確な目標と高い学習意欲を有し、本学への入学を第一志望とする者、かつ本学オープンキャンパスの総合型選抜面談を受け、「面談修了証」を受け取り、次の（1）～（5）のいずれかに該当する者。

（1）日本の高等学校または中等教育学校を卒業した者、または 2023 年 3 月卒業見込みの者。
（2）2022 年 3 月末までに通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者。
（3）高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した者、または 2023 年 3 月末までに合格見込みの者。
（4）日本の高等専門学校の 3 年次を修了した者、または 2023 年 3 月に修了見込みの者。
（5）文部科学省公示により大学入学資格が認められると指定されたインターナショナルスクール・外国人学校、または本学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達した者。
※入学資格審査が必要な者は、出願開始日の1ヶ月前までに入試課へお問い合わせください。

〈外国籍の方について〉
（1）及び、以下の資格に該当することが必要です。
・出願時に原則過去２年以内の日本語能力試験（JLPT）でN2以上を取得している者。もしくは、過去２年以内の日本留学試験（EJU）で日本語（読解・聴読・聴読解）が220点以上を取得している者。

選抜日程

区分	出願期間（締切日消印有効）※	試験日	合格発表日	入学手続締切日
1期	9/1(木)～9/28(水)	10/16(日)	11/1(火)	11/11(金)
2期	10/31(月)～11/9(水)	11/27(日)	12/5(月)	12/16(金)
3期	11/14(月)～11/30(水)	12/18(日)	12/26(月)	2023/1/20(金)

※出願締切最終日のインターネット出願登録締切時間に注意（P.7 参照）

募集定員

55名（※1期～3期の総定員）

出願書類

（1）入学志願書　（2）志望理由書　（3）面談修了証※2回目以降の出願時は提出不要　（4）調査書
（5）作品説明書(自己制作作品を選択した方のみ)

※外国籍の方は、以下の書類をあわせて提出してください。
（6）住民票の写し　（7）在留カード(表・裏)のコピー

検定料

30,000 円

選抜方法

面接(100 点)・自己 PR(50 点)・書類審査(50 点)により総合判定(200 点満点)

	自己 PR (①～③より選択)	試験内容
試験・時間	①自己制作作品	・面接(1名15分程度) ・自己制作作品(鉛筆デッサン、指定作品)審査(P.25参照)
	②プレゼンテーション	・面接(1名15分程度 ※プレゼンテーション5分を含む) ・レポートファイル持参によるプレゼンテーション(P.26参照)
	③作文(文章表現)	・面接(1名15分程度) ・与えられたキーワードまたは資料を基に600字以内の作文を作成(60分)(P.26参照)
書類審査	調査書等	

※評価項目については P.1 参照

学校推薦型選抜［公募］　専願

選抜日程

出願期間（締切日消印有効）※	試験日	合格発表日	入学手続締切日
10/31(月)～11/9(水)	11/27(日)	12/5(月)	12/16(金)

※出願締切最終日のインターネット出願登録締切時間に注意（P.7 参照）

募集定員

40名（※学校推薦型選抜［指定校］を含む）

出願資格

本学への入学を第一志望とする者で、次の（1）～（2）のすべてに該当する者。

（1）日本の高等学校または中等教育学校を2023年３月卒業見込みの者で学校長の推薦を受けられる者。

（2）本人の調査書の評定平均が3.2以上の者。ただし、評定平均が3.2未満の者でも本学の専攻分野に関連する教科（芸術）の成績が特に優秀な者。

なお、下記内容に該当していることが望ましい。

・日本の高等学校または中等教育学校在校時に部活動や創作活動等の課外活動で顕著な活躍がある者。

〈外国籍の方について〉

さらに以下の資格に該当することが必要です。

・出願時に原則過去２年以内の日本語能力試験（JLPT）でN2以上を取得している者。もしくは、過去２年以内の日本留学試験（EJU）で日本語（読解・聴読・聴読解）が220点以上を取得している者。

出願書類

（1）入学志願書　（2）志望理由書　（3）調査書　（4）学校長推薦書　（5）作品説明書(自己制作作品を選択した方のみ)

※外国籍の方は、以下の書類をあわせて提出してください。

（6）住民票の写し　（7）在留カード(表・裏)のコピー

検定料

30,000円

選抜方法

面接(50 点)・自己 PR(50 点)・書類審査(100 点)により総合判定(200 点満点)

	自己 PR（①～③より選択）	試験内容
試験・時間	①自己制作作品	・面接(1名15分程度) ・自己制作作品(鉛筆デッサン、指定作品)審査(P.25参照)
	②プレゼンテーション	・面接(1名15分程度 ※プレゼンテーション5分を含む) ・レポートファイル持参によるプレゼンテーション(P.26参照)
	③作文(文章表現)	・面接(1名15分程度) ・与えられたキーワードまたは資料を基に600字以内の作文を作成(60分)(P.26参照)
書類審査	調査書等	

※評価項目については P.1 参照

一般選抜　併願

選抜日程

区分	出願期間（締切日消印有効）※	試験日	合格発表日	入学手続締切日
1期	2023/1/6(金)～1/18(水)	2/5(日)	2/14(火)	2/22(水)
2期	2023/2/1(水)～2/15(水)	2/25(土)	3/2(木)	3/17(金)

※出願締切最終日のインターネット出願登録締切時間に注意（P.7 参照）

募集定員

30名

出願資格

次の（1）～（5）のいずれかに該当する者。

（1）日本の高等学校または中等教育学校を卒業した者。または2023年３月卒業見込みの者。

（2）2022年３月末までに通常の課程による12年の学校教育を修了した者。

（3）高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した者、または2023年３月末までに合格見込みの者。

（4）日本の高等専門学校の3年次を修了した者、または2023年3月に修了見込みの者。

（5）文部科学省公示により大学入学資格が認められると指定されたインターナショナルスクール・外国人学校、または本学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者。
※入学資格審査が必要な者は、出願開始日の１ヶ月前までに入試課へお問い合わせください。

〈外国籍の方について〉

（1）及び、以下の資格に該当することが必要です。

・出願時に原則過去２年以内の日本語能力試験（JLPT）でN2以上を取得している者。もしくは、過去２年以内の日本留学試験（EJU）で日本語（読解・聴読・聴読解）が220点以上を取得している者。

出願書類

（1）入学志願書　（2）調査書

※外国籍の方は、以下の書類をあわせて提出してください。

（3）住民票の写し　（4）在留カード(表・裏)のコピー

検定料

30,000 円

選抜方法

学力試験(100 点)・実技試験(100 点)により総合判定(200 点満点)

試験・時間	学力試験	１科目60分　出願時に下記3科目から１科目を選択 ・英語（コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ） ・国語　国語総合（古文漢文を除く） ・数学（数学Ⅰ・A）　※数学Aについては、「場合の数と確率」「図形の性質」から出題			
	実技試験	試験科目	試験内容	持参用具	試験時間
		鉛筆デッサン	与えられたモチーフを自由に配置し、黒鉛筆で描写する	黒鉛筆 消しゴム(練りゴム) ※画板は不要	90分

※上記の選抜方法により選抜し、提出書類を参考とします。
※評価項目については P.1 参照

チャレンジ選抜　併願

選抜日程

出願期間（締切日消印有効）※	試験日	合格発表日	入学手続締切日
2023/2/15(水)～2/28(火)	3/10(金)	3/13(月)	3/17(金)

※出願締切最終日のインターネット出願登録締切時間に注意（P.7 参照）

募集定員

若干名

出願資格

次の（1）～（5）のいずれかに該当する者。

（1）日本の高等学校または中等教育学校を卒業した者。または2023年３月卒業見込みの者。
（2）2022年３月末までに通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
（3）高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した者、または2023年３月末までに合格見込みの者。
（4）日本の高等専門学校の3年次を修了した者、または2023年3月に修了見込みの者。
（5）文部科学省公示により大学入学資格が認められると指定されたインターナショナルスクール・外国人学校、または本学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者。
※入学資格審査が必要な者は、出願開始日の1ヶ月前までに入試課へお問い合わせください。

〈外国籍の方について〉
（1）及び、以下の資格に該当することが必要です。
・出願時に原則過去２年以内の日本語能力試験（JLPT）でN2以上を取得している者。もしくは、過去２年以内の日本留学試験（EJU）で日本語（読解・聴読・聴読解）が220点以上を取得している者。

出願書類

（1）入学志願書　（2）志望理由書　（3）調査書

※外国籍の方は、以下の書類をあわせて提出してください。
（4）住民票の写し　（5）在留カード(表・裏)のコピー

検定料

30,000円

選抜方法

面接(100 点)・実技試験(50 点)・書類審査(50 点)により総合判定(200 点満点)

試験・時間	面接	面接（１名15分程度）			
	実技試験 ※出願時に右記科目から１科目を選択	試験科目	試験内容	持参用具	試験時間
		鉛筆デッサン	与えられたモチーフを自由に配置し、黒鉛筆で描写する	黒鉛筆 消しゴム(練りゴム) ※画板は不要	90分
		小論文	与えられたキーワードまたは資料を基に800字以内の小論文を作成する	鉛筆(シャープペンシル) 消しゴム	90分
書類審査	調査書等				

※評価項目については P.1 参照

大学入学共通テスト利用型選抜　併願

選抜日程

出願期間（締切日消印有効）※	合格発表日	入学手続締切日
2023/1/6(金)～1/18(水)	2/14(火)	2/22(水)

※出願締切最終日のインターネット出願登録締切時間に注意（P.7 参照）

募集定員

5名

出願資格

次の（1）～（5）のいずれかに該当する者。

（1）日本の高等学校または中等教育学校を卒業した者。または2023年3月卒業見込みの者。
（2）2022年3月末までに通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
（3）高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した者、または2023年3月末までに合格見込みの者。
（4）日本の高等専門学校の3年次を修了した者、または2023年３月に修了見込みの者。
（5）文部科学省公示により大学入学資格が認められると指定されたインターナショナルスクール・外国人学校、または本学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者。
※入学資格審査が必要な者は、出願開始日の1ヶ月前までに入試課へお問い合わせください。

〈外国籍の方について〉
（1）及び、以下の資格に該当することが必要です。
・出願時に原則過去２年以内の日本語能力試験（JLPT）でN2以上を取得している者。もしくは、過去２年以内の日本留学試験（EJU）で日本語（読解・聴読・聴読解）が220点以上を取得している者。

出願書類

（1）入学志願書　（2）調査書
（3）令和5年度大学入学共通テスト成績請求票（私立大学・公私立短期大学用）※入学志願書に貼付してください

※外国籍の方は、以下の書類をあわせて提出してください。
（4）住民票の写し　（5）在留カード(表・裏)のコピー

検定料

15,000円

選抜方法

※本学独自の試験はございません。

教科	国語	外国語	数学	
科目	「国語」 近代以降の文章のみ	「英語」	「数学Ⅰ・数学A」	「情報関係基礎」
配　点	100点	100点	100点	100点
	上記科目から、上位得点3科目の300点満点			
書類審査	調査書等			

※国語の得点は、古文・漢文を含みません。
※英語は「リーディング+リスニング（200点）」を100点満点に換算し、「リーディングのみ（100点）」と比較し、得点の高い方を採用します。
※今年度の大学入学共通テストの成績のみ有効となります。
※評価項目については P.1 参照

留学生選抜　併願

選抜日程

区分	出願期間（締切日消印有効）※	試験日	合格発表日	入学手続締切日
1期	9/1(木)～9/28(水)	10/16(日)	11/1(火)	11/21(月)
2期	11/14(月)～11/30(水)	12/18(日)	12/26(月)	2023/1/20(金)
3期	2023/2/1(水)～2/15(水)	2/25(土)	3/2(木)	3/17(金)

※出願締切最終日のインターネット出願登録締切時間に注意（P.7 参照）

募集定員

若干名

出願資格

次の（1）～（3）のすべてに該当する者。

（1）外国において、通常の学校教育（12年）もしくはそれに準ずる課程を修了した者または2023年3月までに修了見込みの者で、その国において大学入学資格を取得または取得見込みの者。
※外国において、その国の正規の教育制度により、初等・中等教育を受けた機関が12年に満たない者のうち、文部科学省の指定した準備教育課程を修了した者または修了見込みの者は出願可とする。

（2）日本国籍を有しない者、及び日本国の永住許可（特別永住を含む）を得ていない者。

（3）出願時に原則過去２年以内の日本語能力試験（JLPT）でN2以上を取得している者。
もしくは、過去2年以内の日本留学試験（EJU）で日本語（読解、聴読・聴読解）が220点以上を取得している者。

※（1）に該当しない場合は、以下の入学資格審査が必要です。
・個別の入学資格審査により通常の学校教育（12年）もしくはそれに準ずる過程を修了した者と同等以上の学力があると認めた者。出願開始日の1ヶ月前までに入試課へお問い合わせください。

検定料

30,000円

選抜方法

面接(100 点)・実技試験(100 点)・作文(文章表現)(100 点)により総合判定(300 点満点)

試験・時間	面接	・面接（参考資料として作品の持ち込みは可能）（１名15分程度） ※志願者数により集団面接となる場合があります。			
	実技試験	試験科目	試験内容	持参用具	試験時間
		鉛筆デッサン	与えられたモチーフを自由に配置し、黒鉛筆で描写する	黒鉛筆 消しゴム(練りゴム) ※画板は不要	90分
	作文(文章表現)	与えられたキーワードまたは資料を基に、日本語で400字以内の文章を作成			60分

※評価項目については P.1 参照

出願書類

（1） 入学志願書

（2） 志望理由書

（3） 卒業(見込)証明書
※母国の高等学校の卒業(見込)証明書(3ヶ月以内に発行したもの)

（4） 成績証明書
※母国の高等学校の成績証明書(3ヶ月以内に発行したもの)

（5） 履歴書
※小学校入学から日本語学校（卒業している、または卒業(見込)の者のみ）までを記入すること

（6） 住民票の写し
※役所で３ヶ月以内に交付された書類を提出すること。コピー不可。

（7） 在留カード(表・裏)のコピー

（8） 日本語能力に関する証明書
以下のいずれかを提出すること
・日本語能力試験(JLPT)N２以上：認定結果及び成績に関する証明書の原本
日本語能力試験　合否結果通知書のコピー
日本語能力認定書のコピー
・日本留学試験(EJU)220点以上：成績通知書のコピー
日本留学試験成績に関する証明書のコピー　※2020年度以降に受験した方
成績確認書　※2021年度以降に受験した方

（9） 在籍している学校(日本語学校・専門学校)の成績証明書・出席証明書
※日本にて、在籍している学校がある方は成績証明書・出席証明書を必ず提出すること

※(3)・(4) の証明書について
・日本語・英語以外の証明書は、日本語訳または英語訳を添付すること
日本語学校で発行した日本語訳のものでも可
・外国の証明書であってもコピーは認めていないので、必ず出身学校が発行した原本、
または原本から正しく複製されたことを出身学校が証明したCertified True Copyを提出すること
・原本を提出できない場合は大使館等公的機関で原本証明されたものを提出すること

3年次編入選抜　併願

選抜日程

出願期間（締切日消印有効）※	試験日	合格発表日	入学手続締切日
2023/1/6(金)～1/18(水)	2/5(日)	2/14(火)	2/22(水)

※出願締切最終日のインターネット出願登録締切時間に注意（P.7 参照）

募集定員

若干名

出願資格

次の（1）～（6）のいずれかに該当する者。
（1）短期大学（外国の短期大学、日本における、外国の短期大学相当として指定された学校）の卒業者。
（2）日本の大学に２年以上在学し、62単位以上を修得している者、または2023年３月に２年次修了見込みの者。
（3）日本の4年制大学・短期大学・高等専門学校を卒業した者、または2023年３月までに修了見込みの者。
（4）日本の専修学校専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者、または2023年３月までに修了見込みの者。（ただし、学校教育法第56条に規定する大学入学資格を有する者に限る）
※専修学校専門課程について文部科学大臣の定める基準は、専門課程の修業年数が２年以上で、且つ課程の修了に必要な授業総時間が1700時間を以上としています。
（5）その他、上記と同等以上の学力があると本学が認めた者。出願においては、出身の学部・学科（専攻分野）は問いません。
（6）外国において、学校教育における14年以上の課程を修了した者。
※ただし、学士または準学士、短期大学士を取得した者に限る。

〈外国籍の方について〉
さらに以下の資格すべてに該当することが必要です。
・日本国籍を有しない者及び日本国の永住許可（特別永住を含む）を得ていない者。
・出願時に原則過去2年以内の日本語能力試験（JLPT）でN2以上を取得している者。
もしくは、過去2年以内の日本留学試験（EJU）で日本語（読解、聴解・聴読解）が220点以上を取得している者。

※オープンキャンパス等で希望する専門分野の確認等、事前相談を受けることが望ましい。

検定料

30,000円

選抜方法

面接(100 点)・実技試験(100 点)・作文(文章表現)(100 点)により総合判定(300 点満点)

試験・時間	面接	・面接（参考資料として作品の持ち込みは可能）（１名15分程度）			
	実技試験	試験科目	試験内容	持参用具	試験時間
		鉛筆デッサン	与えられたモチーフを自由に配置し、黒鉛筆で描写する	黒鉛筆 消しゴム(練りゴム) ※画板は不要	90分
	作文(文章表現)	与えられたキーワードまたは資料を基に、日本語で600字以内の文章を作成			60分

※評価項目については P.1 参照

※修得単位認定について
他大学(短大と高等専門学校第4・5年次を含む)で修得した単位は、所定の手続きにより本学の既修得単位として認めることができます。認定できる単位数は、60単位以下となっています。なお、実際の単位換算・認定については入学後、本学において行います。
どれだけの単位が認定されるかを入学前に確認することはできません。
また、認定される単位数や科目は、前在籍校での既修得単位数やその内容によって個人ごとに異なります。
そのため、認定される単位数が少ない場合には、2年間での卒業ができない可能性があります。

出願書類

（1）入学志願書

（2）志望理由書

（3）卒業(見込)証明書
※最終出身学校(大学、短期大学、高等専門学校、専修学校のいずれか)の卒業(見込)証明書(3ヵ月以内に発行したもの)

（4）成績証明書
※最終出身学校(大学、短期大学、高等専門学校、専修学校のいずれか)の成績証明書(3ヵ月以内に発行したもの)

（5）単位修得(見込)証明書
※最終出身学校(大学、短期大学、高等専門学校、専修学校のいずれか)の証明書を提出すること
※やむを得ず単位修得(見込)証明書が提出できない場合は、入試課までお問い合わせください。

（6）履歴書
※小学校入学から記入すること
※外国人留学生の方は、日本語学校（卒業している、または卒業(見込)の者のみ）までを記入すること

〈外国人留学生の方は、以下の書類をあわせて提出〉

（7）住民票の写し
※役所で3ヶ月以内に交付された書類を提出すること。コピー不可。

（8）在留カード(表・裏)のコピー

（9）日本語能力に関する証明書
以下のいずれかを提出すること
・日本語能力試験(JLPT)N2以上：認定結果及び成績に関する証明書の原本
日本語能力試験　合否結果通知書のコピー
日本語能力認定書のコピー
・日本留学試験(EJU)220点以上：成績通知書のコピー
日本留学試験成績に関する証明書のコピー　｝※2020年度以降に受験した方
成績確認書　※2021年度以降に受験した方

（10）在籍している学校(日本語学校・専門学校)の成績証明書・出席証明書
※日本にて、在籍している学校がある方は成績証明書・出席証明書を必ず提出すること

※（3）・（4）の証明書について
・日本語・英語以外の証明書は、日本語訳または英語訳を添付すること
日本語学校で発行した日本語訳のものでも可
・外国の証明書であってもコピーは認めていないので、必ず出身学校が発行した原本、
または原本から正しく複製されたことを出身学校が証明したCertified True Copyを提出すること
・原本を提出できない場合は大使館等公的機関で原本証明されたものを提出すること

社会人選抜　併願

選抜日程

出願期間（締切日消印有効）※	試験日	合格発表日	入学手続締切日
2023/1/6(金)～1/18(水)	2/5(日)	2/14(火)	2/22(水)

※出願締切最終日のインターネット出願登録締切時間に注意（P.7 参照）

募集定員

若干名

出願資格

2023年４月１日時点で満20歳以上の者、または社会人経験を持つ者で、次の（1）～（5）のいずれかに該当する者。

（1）日本の高等学校または中等教育学校を卒業した者。または2023年３月卒業見込みの者。
（2）2022年３月末までに通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
（3）高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した者、または2023年３月末までに合格見込みの者。
（4）日本の高等専門学校の3年次を修了した者、または2023年3月に修了見込みの者。
（5）文部科学省公示により大学入学資格が認められると指定されたインターナショナルスクール・外国人学校、または本学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者。
※入学資格審査が必要な者は、出願開始日の1ヶ月前までに入試課へお問い合わせください。

〈外国籍の方について〉
（1）及び、以下の資格に該当することが必要です。
・出願時に原則過去２年以内の日本語能力試験（JLPT）でN2以上を取得している者。もしくは、過去２年以内の日本留学試験（EJU）で日本語（読解・聴読・聴読解）が220点以上を取得している者。

出願書類

（1）入学志願書　（2）志望理由書　（3）卒業証明書　（4）成績証明書　（5）履歴書　（6）作品説明書

※外国籍の方は、以下の書類をあわせて提出してください。
(7) 住民票の写し　（8）在留カード(表・裏)のコピー

検定料

30,000円

選抜方法

面接(100 点)・自己制作作品(100 点)により総合判定(200 点満点)

試験・時間	面接・作品審査	・面接（１名15分程度） ・自己制作作品（鉛筆デッサン、指定作品）審査（P.25参照）

※評価項目については P.1 参照

自己 PR　①自己制作作品　②プレゼンテーション　③作文(文章表現)
自己制作作品例
受験上の注意
合格発表・入学手続・学費・奨学金等
スカラシップチャレンジ制度

自己PR　①自己制作作品

自己制作作品は、「鉛筆デッサン」1点と下記の表にある「指定作品」の中から10点まで、**最大11点**の作品を提出してください。
「鉛筆デッサン」：観察力と構成力をともなった表現を総合的に評価します。
「指定作品」：技術面だけでなく、独創的なイメージやアイデアを基にこれからの可能性を評価します。

	自己制作作品				
種類	作品数	内容 ※1	提出方法※2	作品説明書※3	サイズ
鉛筆デッサン	1点	鉛筆デッサン	面接時に提出	出願書類に同封して提出	規定なし
指定作品	10点まで	・鉛筆デッサン ・絵画作品 ・マンガ（12ページ以内） ・キャラクターイラスト ・立体作品 ・写真作品 ・コマ割り			
		・ライトノベル（4,800字程度） ・ゲームシナリオ（4,800字程度） ・自作ゲーム　※RPGツクールは不可 ・映像作品 （実写、CG、アニメーション ※ゲーム実況動画は不可）	出願書類に同封して提出		

※1　自己制作作品についての注意

・二次創作作品は不可とします。
・提出する指定作品の内容と作品点数（10点まで）は自由に選択してください。

※2　作品の提出方法について

・アナログ画作品は実物を提出してください。(印刷は不可)
・デジタル画作品は印刷して提出してください。(画面表示は不可)
・「映像作品」については下記の方法で提出してください。
　ファイル形式：mp4／mov／wmv のいずれかの独立再生形式とし、提出の前に必ず再生・動作確認をしてください。
　QuickTime Playerまたは、Windows Media Playerで再生できることを確認してください。
　データ提出媒体：CD-RまたはDVD-Rのどちらか、もしくはUSBを使用し、盤面やUSB本体に氏名を明記の上（CD-R・DVD-Rの場合はケースに入れ）、**1枚または1個**提出してください。
・「自作ゲーム」については、以下の方法で提出してください。
　ファイル形式：単体で動くプログラムを提出してください。
　データ提出媒体：CD-RまたはDVD-Rのどちらか、もしくはUSBを使用し、盤面やUSB本体に氏名を明記の上（CD-R・DVD-Rの場合はケースに入れ）、**1枚または1個**提出してください。

<氏名記入例>

※3　作品説明書について

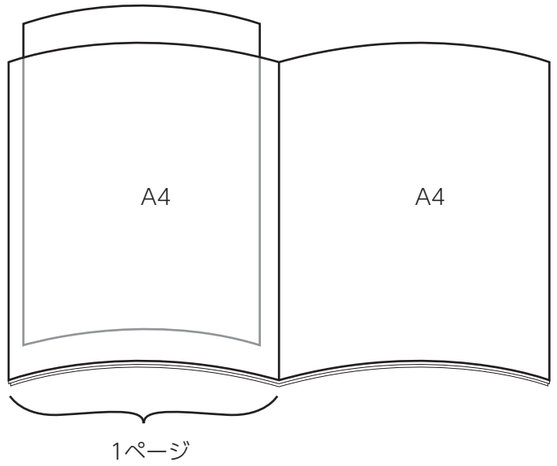
・本学ホームページよりダウンロードし、本学所定の「作品説明書」に提出するすべての作品について記入し、出願時に提出してください。

自己PR　②プレゼンテーション

面接時に、レポートファイル（※4）を使用し自身の「高校時代の活躍（例：生徒会・部活動・ボランティア・学外活動の記録等）」について、プレゼンテーションを行ってください。(5分)

※4　レポートファイル書式

・ポケットファイル（A4サイズ）を使用
・20ページまで
・写真、イラスト、文章等を自由に組み合わせて作成（手書き・デジタル、縦・横の向きは問わない）



自己PR　③作文（文章表現）

与えられたキーワードまたは資料を基に600字以内の作文を作成してください。(60分)

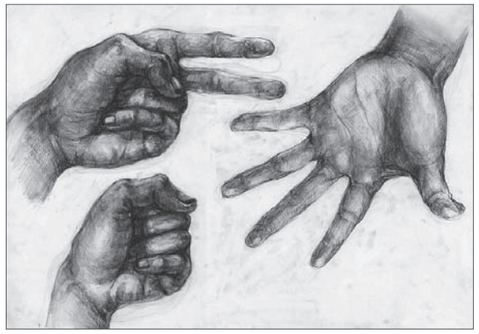
例題

メディア芸術のクリエーターになるために必要なことは何か。
下記の語群から3個以上を選んで用い、600字以内で書いてください。

語群：{マンガ、アニメーション、イラストレーション、ゲーム、メディア、ジャンル、協調、伝統、技術}

自己制作作品例

鉛筆デッサン　私の靴



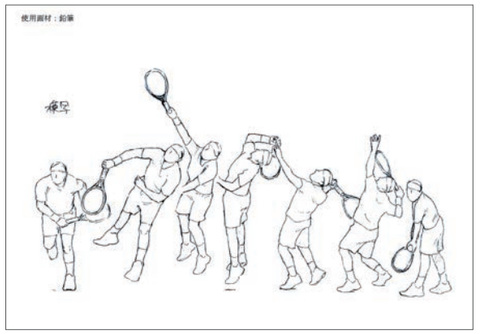
鉛筆デッサン　手の表情

絵画作品　自画像

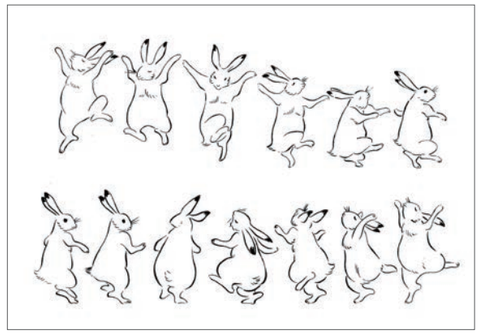
キャラクターイラスト（デジタル画）

キャラクターイラスト（アナログ画）

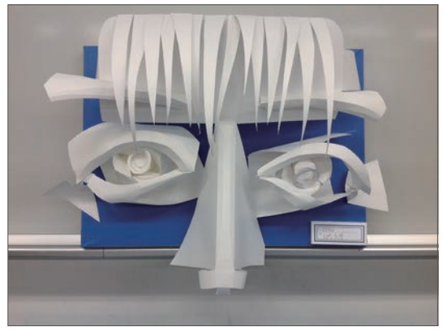
キャラクターイラスト（デジタル画）



コマ割り（アニメーション）



コマ割り（アニメーション）



立体作品

映像作品（サムネイル）

マンガ作品（一部分）

受験上の注意

1. 試験当日の注意事項

(1) 指定された試験会場以外では、如何なる理由があっても受験はできません。
(2) 受験票は、本学出願サイトよりダウンロードし試験当日必ず持参してください。
(3) 試験会場に入室してから試験終了までは、退室できません。
(4) 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻 20 分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
(5) 自動車、バイク等での試験会場構内への乗り入れを禁止します。
(6) 試験当日、学校保健安全法での出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験生や試験監督等への感染の恐れがありますので、受験をお断りいたします。また、発熱（37.5℃以上）がある場合、受験をお断りする場合があります。上記感染症に罹患した場合（疑いがある場合を含む）、事前に入試課までお問い合わせください。
なお、上記により受験をお断りした場合でも、原則追試験等の措置、検定料の返金はいたしません。

(7) 新型コロナウイルス感染防止のため、下記についてご協力をお願いします。
・マスクの着用　・手指消毒　・検温　・「3 つの密」の回避
(8) 地震等の災害、大雪等による天候不良及び交通機関の事故等により、所定の試験日程による試験実施が困難になる不測の事態が発生した場合は、試験開始時刻の繰り下げ等の措置を行うことがあります。措置の詳細については、本学のホームページ等に発表しますので確認してください。

2. 試験中の注意事項

(1) 所持品の扱い
ア 試験中、机の上に置けるものは、下記の通りです。
①受験票　②黒鉛筆　③シャープペンシル（メモと計算用としての使用のみ可／学力試験のみ）
④消しゴム（練りゴム）　⑤小型鉛筆削り（鉛筆デッサン試験を除く）　⑥時計

ただし、鉛筆のうち、和歌や格言等製造会社と商品名以外の文字が印刷されているもの、定規の機能を備えたものは使用できません。鉛筆削りは、大型のもの、ナイフは持ち込みできません。時計には辞書や電卓機能等の時計機能以外の機能を持つもの、それらの機能の有無の判別が難しいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものの持ち込みできません。
これ以外の所持品を使用または机上に置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

イ 試験中に試験監督に使用許可を申し出る必要があるものは、下記の通りです。
①目薬　② ハンカチ　③ コートの着用
④ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの／鉛筆デッサン試験を除く）
その他、ア以外の物で、使用を認めてもらいたい物があれば申し出ること。

ウ 試験中に使用できないものは、下記の通りです。
①そろばん　② 電卓　③ 定規やコンパス等の補助具　④ 電子辞書
⑤　携帯電話、スマートフォンやウェアラブル端末等の電子機器

※携帯電話、スマートフォンやウェアラブル端末等の電子機器類等は試験会場に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。試験会場及び試験中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていると不正行為となることがあります。

エ 英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。
着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

(2) 解答上の注意（学力試験のみ）
ア　解答には、必ず黒鉛筆を使用してください。シャープペンシル等を使用して記入した場合には、解答が読み取れないことがあります。
イ　受験番号が正しく記入されていない場合は、採点できないことがあります。
ウ　解答は、解答用紙の「記入例」に従って、正しく記入してください。記入が薄い場合、一部分しか記入していない場合や訂正箇所を消しゴムできれいに消していない（消し跡が残っている）場合には、正しく読み取れないことがあります。

(3) その他の注意事項
ア　配付された問題冊子等は、すべて試験会場から持ち出すことはできません。
イ　試験中に監督者が受験票と受験者の顔の確認を行います。「マスク」や「帽子」を着用している場合、不正防止のため、一時的に外すよう監督者が指示することがあります。
ウ　試験中に日常的な生活騒音（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打ち合わせ、航空機・自動車・列車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話や時計等の短時間の鳴動等）が発生した場合でも救済措置は行いません。

3. 不正行為

(1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。

ア　受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入する等）をすること。
イ　カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
ウ　他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
エ　配付された問題冊子・解答用紙等を、試験会場から持ち出すこと。
オ　「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
カ　試験中に、携帯電話、スマートフォン、電子辞書、ICレコーダー、ウェアラブル端末等の電子機器類を使用すること。
キ　試験中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。
ク　「解答やめ。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

(2) 上記（1）以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、（1）と同様です。

ア　試験中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類や定規、コンパス、電卓等の補助具をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
イ　試験中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音等）を長時間鳴らす等、試験の進行に影響を与えること。
ウ　試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申し出をすること。
エ　試験会場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
オ　試験会場において試験監督者等の指示に従わないこと。
カ　その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

※内容に変更があった場合は、本学のホームページや試験当日にお知らせいたします。

合格発表・入学手続・学費等

■合格発表について

各入試区分ともに、合格発表日の13:00より、本学ホームページにて合否を発表いたします。また、合格発表日に別途、結果通知・入学手続書類等を速達郵便で合格者本人宛に発送いたします（不合格者には郵送しません）。必ず送付する通知を確認してください（到着日は地域により異なる場合があります）。合否についての電話等による問い合わせには対応いたしません。
ただし、発表後3日過ぎても書類が届かない場合は、入試課（☎0120-627-837）までお問い合わせください。

■入学手続

（1）合格者には入学手続きに要する所定の書類（誓約書 / 保証書等）を本人宛に送付いたします。
（2）合格者は入学手続締切日までに前期納付金を納入し、入学手続きに要する所定の書類を提出してください。
（3）入学手続きを完了した者には入学許可証を交付します。
（4）入学手続き締切日までに手続きを完了し、前期納付金を納入しない場合は入学辞退となります。
※出願書類にご記入頂いた情報は入学者選抜、入学手続、宝塚大学後援会の運営に関することに使用し、その他の目的に使用することはありません。

■学費

1年次の納入総額は1,700,000円（入学金200,000円含む）。各納入金の内訳、納入時期等は以下の通りです。

	前期（入学手続時）	後　期
入学金	200,000円	――― 円
授業料	450,000円	450,000円
施設費	150,000円	150,000円
維持費	150,000円	150,000円
合　計	950,000円	750,000円

＊1年次の後期の納入時期
2023年10月に納入（750,000円）
＊2年次以降の納入金
各年次合計1,500,000円で4月に一括納入、
または4月･10月に各750,000円の2回分納。

〈留意事項〉
（1）納入期日・金額は本人宛にお知らせします。
（2）実験実習、作品の公開展示、その他教育に必要な費用はその都度納入してください。
（3）次のいずれかに該当する場合は合格を取り消します。
①重大な虚偽・不正の記載または出願資格を満たさない事実が判明した場合
②大学入学資格取得見込者が、2023年3月31日（金）までに大学入学資格が取得できなかった場合
（4）入学後、入学資格を満たしたことを証明する書類（高等学校または中等教育学校の卒業証明書等）を提出してください。
（5）併願による入学者選抜（一般・3年次編入・留学生・社会人・チャレンジ）で入学手続きを完了した方が、入学を辞退する場合は、入学辞退届（本学所定用紙）を2023年3月31日（金）16:30まで入試課までに提出してください。入学金を除く学費納付金を後日返金いたします。
（6）入学金を除く、学費納付金の延納を希望される場合は、入試課までお問い合わせください。
（7）その他（任意）
入学後、施設拡充費寄付金一口以上（一口10,000円）を納入してください。
入学時のみ後援会費40,000円を納入してください。
宝塚大学後援会からの書類等を確認してください。

■入学前教育

本学では年内に実施される入試の入学手続き者を対象として、入学に向けての勉学の継続と、各自のスキルアップを目的とした入学前教育を実施し、スムーズに大学の学修に入れるよう支援しています。日程等の詳細は、入学手続き者に連絡します（新型コロナウイルス蔓延状況により、課題提出型で実施となる場合があります）。

■入試成績開示について

入試成績の開示は行っておりません。

奨学金

日本学生支援機構奨学金等の情報提供のほか、本学独自の宝塚大学奨学金制度を設けて、経済的な不安の解消に努めています。

1．宝塚大学奨学金制度

本制度は、“給付型”奨学金であり、返還の必要はありません。

奨学金名	対象	給付額	採用人数	募集時期
一般奨学生制度	各学部に所属する2年次生から4年次生で、学業成績・人物ともに優れ、かつ経済的支援を必要とする者。 ※過去に本制度に採用された者でも再出願が可能です。	300,000円	約30名	毎年4月

【申込条件】本奨学金規程で定められた人物・学力・所得・健康基準に達している者。
【申込方法】本制度所定の申込書類に必要事項を記入し、指定された添付書類とともに事務局に提出する。
※本奨学金制度は日本学生支援機構奨学金等、他団体の奨学金との併給が可能です。

2．支援金制度

生活向上及び各種資格取得を経済的に支援する制度です。

名称	内容	区分	給付額	期間・回数	採用人数
留学生 日本語試験 支援金	日本語を母語としない者で、日本語能力試験（JLPT）で N1 を保有する者、もしくは取得した者。	給付	3万円	1 回限り	保有者、 取得者全員
資格取得 支援金	MOS検定、Adobe認定プロフェショナル、色彩検定等、学部で指定する資格を保有する者、もしくは取得した者。	給付	1万円	1 資格につき 在学中 1 回限り 1年に 1 資格 のみ対象	保有者、 取得者全員
一人暮らし 支援金	自宅からの通学時間が 2 時間を超える者で、やむを得ず 一人暮らしをする者を対象に月 2万円、年間24 万円を上限に給付（留学生は対象外）。	給付	24万円/年	2 年間 （再出願可）	若干名

3．日本学生支援機構　奨学金

無利子の「第一種」と有利子の「第二種」の2種類があり、以下を基準にして選考されます。
①人物が優れていること。
②学業が優れていること。
〔第一種の場合成績基準3.5以上（大学1年次の場合は高校3年間の成績を、また大学2年次以上の場合には大学の成績が参考になります）〕
③経済的理由により修学が困難であること。

4．修学支援新制度について

宝塚大学は修学支援新制度の対象校です。以下の学業基準と家計基準の両方に該当する必要があります。募集時期は4月です。
【学業基準】
①～③のいずれかに該当すること。
①高校等の評定平均値が3.5以上であること。または入学者選抜の成績が上位2分の1以上であること。
②高校卒業程度認定試験の合格者であること。
③学修計画書等を通じて、学修の意欲や目的、将来の人生設計等が確認できること。
【家計基準】
家計の経済状況に関する基準を満たしていること。
収入に関する基準については、日本学生支援機構が提供している「進学資金シミュレーター」で調べることが出来ます。
より詳しい内容については、日本学生支援機構及び文部科学省のウェブサイトを参照してください。

5．その他

国の教育ローンも利用できます。

スカラシップチャレンジ制度（入学前予約型奨学金制度）

本制度は、宝塚大学東京メディア芸術学部独自の入学前予約型奨学金制度です。スカラシップチャレンジ制度は年に2回実施します。スカラシップチャレンジ制度と「宝塚大学奨学金制度」は併用ができません。（支援金制度とは併用可能）

	1 期	2 期
減免額	90万円（年間）／ 45万円（年間）	
減免期間	4 年間 ※入学後毎年継続の可否を審査します。	
採用人数	90万円 減額　2 名以内 45万円 減額　4 名以内	90万円 減額　2 名以内 45万円 減額　4 名以内
申込時期	総合型選抜1期出願期間	一般選抜1期出願期間
対象者	総合型選抜1期出願者	総合型選抜2〜3期 学校推薦型選抜［公募］ 学校推薦型選抜［指定校］ 合格者 一般選抜 1 期出願者

※1期の場合、奨学金額の半額を半期分から差し引きします。2期の場合も、奨学金額の半額を半期分から差し引きします。既に学費を納入済みの場合の方については、採用後に該当額を指定口座に返金します。

申請資格

本制度を希望する方は下記の①〜③の基準すべてを満たしていることが条件となります。

①日本国内の高等学校、中等教育学校後期課程を2023年3月に卒業見込みの者。または2022年3月以降に卒業した者で以下に該当するもの。
1期：総合型選抜1期の出願者
2期：総合型選抜2〜3期・学校推薦型選抜［公募］・学校推薦型選抜［指定校］の合格者、一般選抜1期の出願者

②所得基準
父母の前年1年間の所得合計額が下表の基準額以下であること。

給与所得の場合	700万円以下 ※源泉徴収票の「支払金額」欄の金額を適用させること
給与所得以外の場合	346万円以下 ※確定申告書の「所得金額」欄内の合計金額を適用させること

③日本国籍を有する者、特別永住者の資格を有する者または出入国管理及び難民認定法の別表第二に規定される在留資格（永住者、定住者、日本人（永住者）の配偶者・子）を有する者。

選抜日程

区分	応募期間（締切日消印有効）	試験日	結果発表日
1 期	2022/9/1（木）〜 9/28（水）	10/16（日） ※総合型選抜1期と同日	11/1（火）
2 期	2023/1/6（金）〜 1/18（水）	2/5（日） ※一般選抜1期と同日	2/14（火）

申請方法

・スカラシップチャレンジ制度1期に挑戦される方
総合型選抜1期の出願書類と同封してスカラシップチャレンジ制度の必要書類を提出してください。

・スカラシップチャレンジ制度2期に挑戦される方
一般選抜1期の出願書類と同封してスカラシップチャレンジ制度の必要書類を提出してください。

・年内選抜試験で入学手続きを完了し、スカラシップチャレンジ制度2期に挑戦される方（検定料不要）
一般選抜1期と同出願期間に、インターネット出願サイトの「入学予定者専用スカラシップチャレンジ」の入試区分から出願してください。出願書類と同封してスカラシップチャレンジ制度の必要書類を提出してください。

※スカラシップチャレンジ制度に不採用となっても合格が取り消されることはありません。

必要書類

①スカラシップチャレンジ制度申請書
※本学ホームページよりダウンロードし、本学所定の用紙を使用してください。
②父母両方の所得に関する証明書
給与所得の場合　：源泉徴収票のコピー
給与所得以外の場合：確定申告書のコピー
所得のない場合　：非課税証明書（原本）
※いずれも 2021（令和 3）年度の所得を証明できるもの。
③住民票の写し
世帯全員の記載があり、3ヶ月以内に取得したもの。
在留資格を有する方は、必ず在留資格の記載のあるもの（省略は不可）を取得すること。

審査方法

当日の試験の点数・スカラシップチャレンジ面接・提出書類・経済状況を総合的に判断して、採用者を決定します。

〈スカラシップチャレンジ制度1期〉

スカラシップチャレンジ面接		1名15分程度
試験・時間	自己PR	試験内容
	①自己制作作品	・面接（1名15分程度） ・自己制作作品（鉛筆デッサン、指定作品）審査（P.25参照）
	②プレゼンテーション	・面接（1名15分程度 ※プレゼンテーション5分を含む） ・レポートファイル持参によるプレゼンテーション（P.26参照）
	③作文（文章表現）	・面接（1名15分程度） ・与えられたキーワードまたは資料を基に600字以内の作文を作成（60分）（P.26参照）
書類審査	調査書・所得に関する証明書等	

〈スカラシップチャレンジ制度2期〉

スカラシップチャレンジ面接		1名15分程度			
試験・時間	学力試験	1科目60分　出願時に下記3科目から1科目を選択 ・英語（コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ） ・国語　国語総合（古文漢文を除く） ・数学（数学Ⅰ・A）　※数学Aについては、「場合の数と確率」「図形の性質」から出題			
	実技試験	試験科目	試験内容	持参用具	試験時間
		鉛筆デッサン	与えられたモチーフを自由に配置し、黒鉛筆で描写する ※画板は不要です	黒鉛筆 消しゴム（練りゴム）	90分
書類審査	所得に関する証明書等				

※上記の選抜方法により選抜し、提出書類を参考とします。

宝塚大学
東京メディア芸術学部

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-11-1
TEL 03-3367-3411　FAX 03-3367-6761
URL https://www.takara-univ.ac.jp/tokyo/
E-mail tokyo-nyushi_gakubu@takara-univ.ac.jp

■お問い合わせ
東京新宿キャンパス 入試課
0120-627-837
月～金曜日 9:00～16:30（祝日除く）